

発明商品「ピタリング」が 東北経済産業局長賞を受賞しました



日本の産業・文化を支えてきた「ものづくり」を継承・発展させるため、ものづくりを支える人材の意欲を高め、その存在を広く社会に知らしめることを目的に創設された内閣総理大臣表彰である、ものづくり日本大賞にて、当社発明商品の「ピタリング」が東北経済産業局長賞を受賞しました。平成27年11月17日、仙台市のTKPガーデンシティ仙台にてその表彰式が行われました。経済産業省・文部科学省・厚生労働省及び国土交通省の4省庁連携により、平成17年に第1回が開催され、その後2年に一度開催されています。ものづくりの中核を担う中堅人材、伝統の技を支える熟練人材及び将来を担う若手人材を表彰するだけでなく、チームワークが日本の強みであることを踏まえ、グループも受賞の対象となっています。

《受賞案件の内容》

工事手前へ簡易的に設置し、振動・音で運転手に工事を知らせる従来の注意喚起マットは、帯状樹脂マットを粘着材で固定していたが、「めくれ易い」「濡れ路面には使用できない」「設置撤去に時間がかかり危険で重労働」等の課題があった。

粘着固定がなくても安定性と注意喚起効果を発揮する「円形の連結集合体構造」を開発し、短時間作業と濡れ路面使用を実現させ、新たに視覚での喚起効果をも生み出す。

